

データ連携基盤構築にかかる情報提供依頼（RFI）に関する質問及び回答について

令和6(2024)年11月18日 栃木県総合政策部デジタル戦略課

	質問内容	回答
No.1	別紙1>②非機能要件>可用性>継続性>No5に「稼働率は99%を目標とする。」と記載がありますが、稼働率99%のシステムだと年間4日程停止してしまうため、データ連携基盤と頻繁に連携するシステム（次期防災情報システムやリアルタイム雨量河川水位観測情報等）とのデータの授受を円滑に行うための対応は、頻繁に連携するシステム側で対応するということでしょうか。	前提として、別紙1>②非機能要件>可用性>継続性>NO1に記載のとおり、サービス稼働は24時間365日を要件としています。一方で、仮にサービス停止を伴う不測のインシデントが休日が発生した場合を想定すると、事業者の通常営業時間外による復旧対応、RTOをどこまで求めるか費用面の観点も踏まえて検討中の状況です。RFIの回答も踏まえ、本県が実施する業務や提供するサービスに必要な稼働率を定義します。
No.2	別紙1>②非機能要件>可用性>継続性>No5に「稼働率は99%を目標とする。」と記載がありますが、稼働率99%のシステムだと年間4日程停止してしまうため、データ連携基盤はリアルタイム性を求めないシステムということでしょうか。	No.1の回答のとおり、サービス稼働は24時間365日を要件としており、稼働率については検討中の状況です。データ連携基盤と各連携システム間の連携においては、別紙2「連携予定データ一覧」に定義する情報更新タイミングに応じた連携頻度でのデータ連携を想定しています。
No.3	稼働率について、別紙2>とちぎりリアルタイム雨量河川水位観測情報の稼働率と、別紙1>②非機能要件>可用性>継続性>No5の「稼働率は99%を目標とする。」を見ると不一致がありますが、データ連携基盤の稼働率は99%を目標とするということでしょうか。	連携システムと同等のサービス稼働率であることが理想と考えていますが、No.1の回答のとおり、RFIの回答も踏まえて検討します。

	質問内容	回答
No.4	<p>情報提供依頼書>1概要の図に記載の「サービス」と「データアセット」の定義の違いとして、データアセットはデータ連携基盤へデータをアップする片方向やり取りのもの（データアセットに該当するシステムではデータ連携基盤のデータは利用しない）、サービスはデータ連携基盤のデータを利用しシステムデータをデータ連携基盤にアップするという双方向やり取りのあるものという違いでしょうか。</p>	<p>データアセットとは、業務システムからデータ連携基盤を通じてサービスに提供するデータや職員が作成する各種csv等のデータであり、サービスは、データ連携基盤を通じてデータアセットのデータを活用して県民等に提供されるサービスです。</p> <p>データアセットは基盤へ片方向のデータ提供になりますが、サービスからデータを取得し、他サービスに活用することもあり得えます。</p>
No.5	<p>情報提供依頼書>3 情報提供を求める事項>(3) データ連携基盤の共同利用について、データ連携基盤のデータ格納領域として県用/A市用/B市用との領域分けを実施する必要はなく、各データへのアクセスは、許可された特定サービスのみ限定することができれば良いと理解しました。認識あっていただけますでしょうか？</p>	<p>別紙1 >3 補足資料>③認可機能のとおり、必要に応じて自治体毎に領域を分けることを想定しています。</p> <p>また、上記によらず機能要件・非機能要件を満たすことができる場合は、御提案ください。</p>
No.6	<p>別紙1 >②非機能要件>性能・拡張性>業務処理量について、対象とする利用ユーザ数、アクセス増加数について、参考になるデータ等がありますでしょうか？または想定しているものがあれば共有をお願いします。</p> <p>瞬間的なアクセス数の増加をどのくらいを想定していますでしょうか？</p>	<p>参考になるデータは別紙2「連携予定データ一覧」のみとなります。</p> <p>これらのデータについて、瞬間的なアクセス数の増加は想定していません。</p>
No.7	<p>別紙1 >②非機能要件>性能・拡張性>業務処理量について、レスポンス時間はどのくらいを求めているのでしょうか？</p>	<p>数秒レベルを想定していますが、RFIの回答も踏まえて定義します。</p>

	質問内容	回答
No.8	別紙1>②非機能要件>運用・保守性>運用環境>4 外部システム接続について、ここでの外部システムとして想定されるものは、データ連携システムの運用に関わる外部システムという認識でよろしいでしょうか？データ提供会社等の外部システムは含まれていないでよろしいでしょうか？	データ連携基盤以外のサービス（次世代GIS等）、データアセット（リアルタイム雨量河川水位観測情報等）を外部システムと定義しています。
No.9	別紙1>②非機能要件>運用・保守性>サポート体制>7 オペレーション訓練について、オペレーション訓練の対象、対象者はどの範囲でしょうか？またどのタイミングで実施することを想定されていますでしょうか？	栃木県職員を対象に、データ連携基盤の機能に関する操作説明を受入テスト工程のタイミングで行う想定です。
No.10	別紙1>①機能要件>データ仲介（ブローカー）>データ仲介>1 異種データ連携機能について、CSVや画像ファイル転送APは、栃木県オープンデータカタログサイトと切り離れた場所にファイルを格納する認識でよろしいでしょうか？	別紙1>3 補足資料>④データアクセス機能および異種データ連携機能についてのとおり、データ連携基盤にファイルを蓄積する想定で、カタログサイトとは別の場所となります。
No.11	別紙1>②非機能要件>運用・保守性>運用環境>2 マニュアル準備レベルについて、「障害時運用」マニュアルは、利用者ではなく保守SEが使用する想定でよろしいですか。 ※業務システムとは異なり基盤のため、障害発生時のエンドユーザ側での代替運用はないと考えています。	御認識のとおりです。